

東京地方裁判所 民事第2部 合議 Ae 係

森 英 明 裁判官 殿

三貫納 有 子 裁判官 殿

鈴 鹿 祥 吾 裁判官 殿

# 「内閣総理大臣は、安保法制に基づき 自衛隊を海外に出動させてはならない」との 判決を求める署名総計11764筆を提出します。

1月16日に7232筆を提出しておりますが、その後、さらに4576筆を集めました。ここにご報告いたしますとともに、追加分を提出いたします。

この間、わたしたちの代理人は、年初の国際状況を受け、弁論再開の申し立てを行いました。残念ながら、弁論再開は認められませんでした。

わたしたち原告は、原告本人尋問が認められたことを喜び、証人尋問が認められなかったことを無念に思い、この裁判の動向に一喜一憂して参りました。そして、3月13日の判決の日を少なからぬ不安と大きな期待を抱きながら待っています。

今、わたしたちは安保法制によって、権利を侵害されています。戦争の足音は気づいたときにはもう止めようもなく大きなものになっています。わたしたちの権利は、「政府の行為によつて再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し」た主権者としての権利であり、日本国籍を持たなかったとしても、日本国民がこのような決意をしたことに信頼を寄せる市民の権利です。この権利は、第2次世界大戦による戦争の惨禍という重たい歴史に裏づけされた権利に他なりません。わたしたちは二度と再び戦争を受忍したくはありません。憲法はその冒頭にこの権利を高らかに掲げており、かつ、わたしたちの不断の努力によつて、この権利と戦争のない自由な世界を保持することを求めています。

この裁判は、わたしたちの権利を護るためであり、そして現在及び将来の国民への責務を果たすための裁判です。貴裁判官らもこの責務を果たす決意を確かなものとして、わたしたちとともに歴史的な責任を果たして頂きたいお願い申し上げます。

2020年2月19日

前回提出 7232筆 (内署名用紙 6382筆、ネット署名 850筆)

今回提出 4576筆 (内署名用紙 4368筆、ネット署名 208筆)

総 計 11808筆 (内署名用紙 10750筆、ネット署名 1058筆)

**安保法制違憲差止め訴訟原告有志** 飯島滋明 大村芳昭 小川佳代子 小倉志郎 志田陽子 志葉玲 下川浩 高橋俊敬 竹中正陽 崔善愛 千葉利江 原かほる 藤丸徹 山口宏弥

**他有志** 秋田健 秋山信孝 浅井旺 浅生卯一 朝倉真知子 浅野敏勝 有家綱雄 有家朋子 飯田能生 池田香代子 石川康子 石原潔 井田政則 伊藤滋雄 齋正敏 稲益実 入江東樹 岩越陽子 岩本昌子 大台誠 大谷猛夫 大津留公彦 大原邦清 岡田良雄 岡本達思 岡本彰子 岡安信一 小澤浩明 落合司郎 小野洋 角田達雄 加田治男 片平正美 加藤昭子 加藤孝志 上條充 川島進 川村晃生 草原光明 黒田恵 栗山加志子 胡口靖夫 小宮清子 近正美 今野寿美雄 佐伯紀男 酒井淳至 櫻井郁利 佐藤明吉 佐藤龍市 佐野二三子 篠原陽子 柴口賢一 清水民男 清水秀正 杉野恵一 関井富士男 妹尾三郎 楚山大和 高田宣実 高久剛吉 玉盛清 俵義文 綱川鋼 常松裕志 土井由三 殿塚明夫 長尾晴人 中嶋直子 中嶋剛二 永田嘉久 長野協一 中村史也 中村華子 中山一郎 名兒耶清吉 鳴井勝敏 野木裕子 野口俊明 畠山照子 原秀樹 原久美子 東川悦子 平山秀朋 深澤裕 福島みどり 藤井石根 藤牧充 古橋正一 星川まり 堀康廣 堀尾輝久 本望隆司 前田勝 松尾勉 松本和美 三井富美代 三宅征子 三輪和恵 村本彰 森田俊隆 八木倫明 谷古宇恵美 山口あずさ 吉岡真紀子 吉野典子 渡辺一枝 ※50音順